



発行●**狛江市政策室**
〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5
☎3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp
編集・制作●**特定非営利活動法人 k-press**
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3
ル・ミリオン・イイダ3階A号
☎3430-6617 FAX3430-6743
Email=wacco@k-press.net

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。
お問い合わせ・ご意見は狛江市政策室へ

地域と連携し独自の伝統

一中から分離独立し45年、友情の鐘響く

狛江第四中学校は昭和55年に狛江第一中学校から分かれ生徒数495人で開校した。理想の教育施設を目指して校舎のレベルアップが図られ、天井の高さや採光に配慮したほか、LL教室や視聴覚室などの充実が注がれた。

自立・連帯・健全を教育目標とし、「授業が勝負」をモットーに、授業を通して生徒と教師が信頼関係を築くことを目指している。四中スペシャルなど地域と連携した行事の開催、友情の鐘に象徴される自主的で活発な生徒会活動など着実に独自の伝統を築いている。

●**友情の鐘**●正門と校舎の間に、友情と連帯のシンボルとして昭和57年に造られ、生徒がデザインした高さ3mのコンクリート製ドームの中に小さな鐘が吊るしてある。生徒会が中心となって建設を計画、資金集めのために廃品回収を行った。

●**合唱祭**●エコルマホールで開催し、実行委員と有志によるオープニングの寸劇、各クラスのコントによる曲紹介、教師の合唱などバラエティーに富む。各学年のテーマ音楽に即した絵や全体のテーマを表した絵をロビーで展示する。



合唱祭のオープニングの寸劇



友情の鐘

保護者も受付を担当するなど学校全体で取り組んでいる。

●**四中スペシャル**●総合的な学習の一環として催される四中の伝統的な行事。郷土芸能や絵手紙、手話、ヨガ、紙ヒコーキなど様々なジャンルの講座で地域の団体や卒業生などが講師を務め、生徒が体験する。今年は3月1日田に催される。

●**地域防災体験授業**●第四育成委員会、狛江市安心安全課、狛江消防署から講師を招き、PTAや避難所運営協議会の協力で実施。ランタン・カップ作り、応急手当、炊き出し、避難所のパーティション、簡易トイレ作り、段ボールベツ



四中スペシャルの手話体験



▷12・最終回◁

狛江第四中学校

東野川4-1-1
工藤聡校長、教職員44人、生徒9学級301人、卒業生5,011人
敷地12,875㎡、鉄筋コンクリート造り4階建て（普通教室9室、特別教室19室）
(10月1日現在)
工藤校長プロフィール▶昭和61年の町田市市の中学校を皮切りに府中市を経て平成15年に狛江第二中学校に赴任、24年に狛江第三中学校の副校長に昇任、30年に狛江第四中学校副校長を経て令和2年に狛江三中校長に昇任。6年から狛江四中校長。



ド作り、起震車などを体験した。
●**生徒会**●開校時から自主的な活動を続けており、毎月1回、生徒会朝会を開き、生徒会役員と委員会が月の目標と振り返りを発表する。令和3年の標準服改定時には生徒がファッションショーを開くなど意見を出し合って決めた。



生徒会の朝会



合唱部

●**部活動**●運動部＝水泳部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、バレーボール部、サッカー部（他校と合同）、野球部（他校と合同）。文化部＝合唱部、吹奏楽部、美術部。
生徒の77%が活動している。

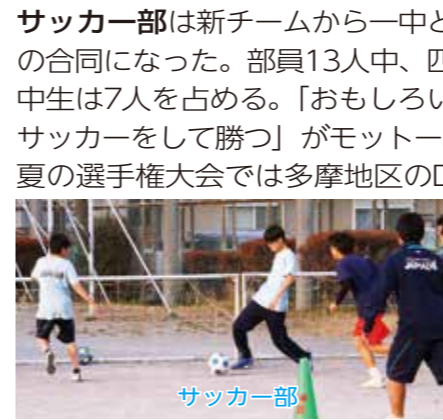
合唱部は市内の中学校では唯一（二中は合唱・箏曲部）。応援部員を含め30人で主にソプラノ、アルト、男声の三部合唱で合唱組曲やJポップなどを得意としている。「仲良く楽しく真剣に合唱に取り組む」をモットーに、NHK音楽コンクールの本戦進出が目標で、2年連続本戦出場を果たしている。毎年、初夏の音楽会に出演している。

野球部は市内4校合同チームで19人が所属。うち四中が最多の7人を占める。月・金は一中で合同練習、他の日は各校で基礎的な練習を行う。「野球を真剣に楽しく、厳しく」がモットー。今年度は第9ブロック選手権大会で準優勝し、都大会へ出場した。



野球部

サッカー部は新チームから一中との合同になった。部員13人中、四中生は7人を占める。「おもしろいサッカーをして勝つ」がモットー。夏の選手権大会では多摩地区のD



サッカー部

ブロック大会で3位になり、都大会に出場した。

●**狛江第四中学校おやじの会**＝平成13年頃に設立、父親のほか母親や教師も参加、OBを含め約30人が活動している。四中の教育活動支援と「生徒とともに成長していく」を目標に体育祭のサポート、夜回りパトロールなどに加え、多摩川いかだレース、おやじのバレーボール大会、市内中学校対抗ソフトボール大会など、他校のおやじの会とも連携、街の活性化に向けた地域住民イベントへの参加や運営を通じ交流を深めている。



四中おやじの会

わたしの四中

校庭の大きなサクラ

生徒会役員・2年生＝築地凜、河村拓真、柳瀬舞衣、酒井翔太、**1年生**＝神庭功輔、青木成美、佐藤悠太（敬称略・写真）

好きな場所＝元気に走り回れ、体育の授業や野球ができるグラウンド。部活動で汗を流した後で休憩した校庭の大きなサクラ。季節によって葉の色が変わってきれい。吹奏楽部で使っている第一音楽室は、安心できる大切な場所。クラスメイトと仲良くなった安心感がある教室。たくさんの本があり静かで落ち着ける図書室。



サクラの木の前で

●**よつば自習室**＝生徒の自主的な学習のため被服室を毎週火・木曜日の放課後1時間30分開放している。学校で友達と勉強したいとの生徒からの要望を受け、令和5年度から始まった。初年度は週1日だったが、今年度から週2日になった。四中の家庭と子どもの支援員4人が利用受け付けと見守りを行うほか、生徒の質問にも答える。試験前は20人以上が利用するという。

元・四中生から
学校行事が良い思い出に

オートバイレーサー 川崎祥吾さん

平成27年に入学しました。小学生からオートバイレースに出場しプロを目指していました。将来海外で活動するつもりだったので英語の勉強に力を入れ、四中在学中に英検準二級を取りました。中学時代から海外のレースに出場し学校を休むことが多かったのですが、勉強についていけるようがんばりました。子どもの頃から目立ちたがり屋で、合唱祭や三年生を送る会の指揮をしたのが良い思い出です。



四中はいまでも学校行事に力を入れていると思いますが、勉強だけでなく、行事にもクラスメイトと一緒に全力で取り組み、楽しく充実した中学校生活を送って、良い思い出をたくさん作ってください。

〈プロフィール〉平成14年千葉県生まれ。3歳で狛江へ転居、狛江みずほ幼稚園、狛江第五小学校、狛江第四中学校を経て日本体育大学荏原高等学校卒業。3歳からポケットバイクに乗り始め、中学時代にMFJ国内ライセンスを最年少で取得し、海外のレースに参戦。高校生で国際ライセンスを取得し、現在はイタリアを拠点に精力的にレース活動を行っている。